

安川グループは、事業の遂行を通じて広く社会の発展、人類の福祉に貢献するというグループ経営理念を実現するにあたり、企業が社会の一員であることを十分に認識し、誠実かつ公正に事業を展開し、社会との信頼関係を揺るぎないものとするのが不可欠と考えます。そのため次の16の原則に基づき、人権を尊重し、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守するとともに、社会的良識を持って持続可能な社会の創造に向けて自主的に行動します。

- ① 安川グループは、事業の遂行を通じて社会の発展と人類の福祉に貢献します。その前提として、国際社会および各地の文化や慣習を尊重し、法令の遵守を徹底するとともに、社内ルールを適用法令に合致するように整備します。法令および社内ルールで判断できないときには、誠実性のある行動を選択します。
- ② 安川グループは、地球環境保全が人類共通の最重点課題の一つであるとの認識に立ち、企業活動のあらゆる面で環境に配慮して積極的に行動することにより、持続可能な社会の実現に貢献します。
- ③ 安川グループは、各国の競争法を遵守し、カルテルを疑われるような競合他社との接触は行いません。また、競争の阻害または制限を意図したいかなる合意および同調行為もいたしません。
- ④ 安川グループは、特許権・著作権・商標権等の知的財産権を尊重し、自社の権利を保護するとともに、他者の権利を侵害いたしません。
- ⑤ 安川グループは、自社の情報のみならず、他社の重要情報および個人情報の保護を徹底するとともに、秘密情報の漏洩およびインサイダー取引を防止します。
- ⑥ 安川グループは、企業情報の開示ルールを遵守するとともに、適時に、正しい情報の開示に努めます。
- ⑦ 安川グループは、適切な情報の作成・保管を行うとともに、業務上の重要な判断・意思決定の根拠を適切に記録化します。
- ⑧ 安川グループは、会計ルールに従った適切な会計処理と税務処理を行うとともに、会社財産の管理を徹底することにより、その価値を守ります。
- ⑨ 安川グループは、安全保障貿易管理に関する法令およびルールを遵守するとともに、貨物・技術の引合いから出荷まで、厳格な管理を実施します。
- ⑩ 安川グループは、適正な受注処理・売上計上とともに、適切な与信・債権管理をします。

^{*} 安川電機単体としては、1997年に企業行動規準を制定し、2010年に「安川電機グループ企業行動規準」として改定しています。

- ⑪ 安川グループは、お客さま本位の立場から安全と品質管理を徹底するとともに、お客さまの声に適時・適切に対応し、お客さまの信頼をさらに高めるよう継続的改善に努めます。
- ⑫ 安川グループは、最適調達を追求するとともに、調達先を把握し、健全な関係と適正な支払手続を徹底します。また、調達先に対してもコンプライアンスの遵守を求めます。
- ⑬ 安川グループは、販売代理店・代行業者等と健全な関係を築きます。安川グループは、コンプライアンスに関する規定を含む契約等を締結することで、これらビジネスパートナーのコンプライアンスの遵守を確保します。
- ⑭ 安川グループは、事業活動とともに社会貢献を積極的に推進します。その際、不適切な接待・贈答および寄付金・便宜の授受を厳に慎みます。贈賄および贈賄と疑われる行為は絶対に行いません。
- ⑮ 安川グループは、労働法令および従業員の健康と安全を守るためのルールを遵守します。
- ⑯ 安川グループは、個人の人権・価値観の多様性等を尊重するとともに、「人事理念」に合った行動を徹底します。

